



## 平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年10月10日

上場会社名 株式会社 ジュンテンドー 上場取引所 東  
 コード番号 9835 URL http://www.juntendo.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 吉野 順祥 TEL 0856-24-2400  
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月25日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第2四半期の業績（平成26年3月1日～平成26年8月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	23,449	0.8	765	38.4	692	46.6	388	77.4
26年2月期第2四半期	23,270	△3.9	552	5.9	472	5.4	218	5.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	19.24	—
26年2月期第2四半期	10.84	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第2四半期	34,330	10,682	31.1	529.45
26年2月期	33,524	10,313	30.8	511.09

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 10,682百万円 26年2月期 10,313百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	1.25	—	1.25	2.50
27年2月期	—	1.25	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	1.25	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年2月期の業績予想（平成26年3月1日～平成27年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	0.3	630	126.7	460	253.9	100	—	4.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年2月期2Q	20,827,911株	26年2月期	20,827,911株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	651,378株	26年2月期	647,910株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年2月期2Q	20,177,801株	26年2月期2Q	20,185,488株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
商品別売上高	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、消費税増税を挟み、駆け込み需要とその反動減の景気への影響は大きく、その消費動向の変化に企業業績も大きく影響を受けたものとなりました。また、消費税増税後におきましては、労働需給の逼迫などを背景に、雇用や所得の改善が消費マインドを下支えし、個人消費は底堅く推移すると期待されたものの、実質所得の減少から消費の低迷が持続しており、企業の設備投資への慎重姿勢も相俟って、景気回復の鈍さを示唆するものとなりました。

こうした経済情勢の中、当社におきましては、消費税増税後の反動減や今夏の台風や集中豪雨などの天候不順による、夏物販売への影響がみられるものとなりました。しかしながら、第1四半期累計期間に引き続き、建築関連資材が堅調な売上推移をしたことなどから、当第2四半期累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は前年同期を上回る結果となりました。店舗につきましては、当第2四半期累計期間で、ホームセンター2店、イエローハット1店及びブックセンター1店の全面改装を実施し、ホームセンター2店を閉店いたしました。

当第2四半期累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は、234億4千9百万円で前年同期比1億7千9百万円(0.8%)の増加となりました。売上高は、226億1千1百万円で前年同期比1億9千3百万円(0.9%)の増加、営業収入は8億3千8百万円で前年同期比1千4百万円(1.7%)の減少となりました。

損益面では、営業収益の増加により、営業利益は7億6千5百万円で前年同期比2億1千2百万円(38.4%)の増加、経常利益は6億9千2百万円で前年同期比2億2千万円(46.6%)の増加となりました。四半期純利益につきましては、3億8千8百万円で前年同期比1億6千9百万円(77.4%)の増加となりました。

第3四半期以降におきましては、店舗の新設2店を予定しており、売上高の増加と、収益の向上に努めて参ります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較し8億5百万円増加し、343億3千万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加12億3百万円の増加と、たな卸資産2億1千9百万円の減少などによるものです。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比較し4億3千7百万円増加し、236億4千8百万円となりました。これは、主に仕入債務7億4千4百万円、未払法人税等2億6千4百万円の増加と、借入金7億5千万円の減少などによるものです。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比較し3億6千8百万円増加し、106億8千2百万円となりました。これは、主に四半期純利益による3億8千8百万円の増加と、剰余金の配当による2千5百万円の減少などによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ12億3百万円増加し19億5千5百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は23億4千5百万円(前年同四半期は21億8千2百万円の増加)となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益6億4千4百万円、たな卸資産の減少2億1千9百万円、仕入債務の増加7億4千4百万円、減価償却費5億4千1百万円等の非資金費用による資金の増加によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動により支出した資金は2億1千2百万円(前年同四半期は2億6千8百万円の支出)となりました。

主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出3億1千3百万円などによるものであります。支出の主な内容は、店舗の新規出店および改装等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は9億2千8百万円(前年同四半期は13億3千3百万円の減少)となりました。

主な要因は、長期借入金12億円の調達に対し、短期借入金10億円の純減額、長期借入金9億5千万円、リース債務1億3千5百万円、割賦債務1千7百万円の返済および配当金の支払2千5百万円等によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年4月7日決算短信において公表しました予想から変更しております。詳細につきましては、本日平成26年10月10日発表の「第2四半期累計期間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	751,888	1,955,581
受取手形及び売掛金	111,168	171,127
商品	11,446,198	11,229,317
貯蔵品	24,245	21,411
その他	931,799	914,840
流動資産合計	13,265,300	14,292,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,610,754	23,564,429
減価償却累計額	△15,491,974	△15,688,574
建物及び構築物 (純額)	8,118,780	7,875,855
土地	5,811,957	5,809,883
その他	4,275,722	4,230,754
減価償却累計額	△3,415,725	△3,253,094
その他 (純額)	859,997	977,659
有形固定資産合計	14,790,735	14,663,398
無形固定資産	881,355	858,921
投資その他の資産	4,587,542	4,516,103
固定資産合計	20,259,634	20,038,424
資産合計	33,524,934	34,330,702
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,174,317	6,919,263
短期借入金	3,732,280	4,843,484
未払法人税等	60,367	324,370
引当金	389,575	423,493
その他	1,211,139	1,404,764
流動負債合計	11,567,679	13,915,376
固定負債		
長期借入金	8,273,042	6,411,781
退職給付引当金	2,162,335	2,196,928
引当金	—	13,700
資産除去債務	405,803	409,773
その他	802,316	700,729
固定負債合計	11,643,497	9,732,912
負債合計	23,211,177	23,648,288
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,224,255	4,224,255
資本剰余金	3,999,241	3,999,241
利益剰余金	2,188,283	2,551,251
自己株式	△113,125	△113,591
株主資本合計	10,298,656	10,661,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,100	21,256
評価・換算差額等合計	15,100	21,256
純資産合計	10,313,757	10,682,413
負債純資産合計	33,524,934	34,330,702

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	22,418,251	22,611,596
売上原価	15,888,769	15,930,493
売上総利益	6,529,482	6,681,102
営業収入	852,416	838,121
不動産賃貸収入	228,080	232,070
業務受託収入	624,335	606,050
営業総利益	7,381,898	7,519,224
販売費及び一般管理費	6,829,063	6,754,134
営業利益	552,835	765,089
営業外収益		
受取利息	15,483	14,897
受取配当金	2,117	2,327
受取手数料	2,968	2,632
雑収入	20,907	21,205
営業外収益合計	41,476	41,063
営業外費用		
支払利息	114,631	105,288
雑損失	7,015	7,879
営業外費用合計	121,646	113,167
経常利益	472,665	692,985
特別利益		
固定資産売却益	—	14,739
特別利益合計	—	14,739
特別損失		
固定資産除却損	5,611	23,460
減損損失	3,108	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	91,233	15,700
賃貸借契約解約損	460	255
災害による損失	—	24,290
特別損失合計	100,412	63,706
税引前四半期純利益	372,252	644,017
法人税、住民税及び事業税	242,299	295,572
法人税等調整額	△88,831	△39,747
法人税等合計	153,468	255,825
四半期純利益	218,784	388,192

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	372,252	644,017
減価償却費	590,666	541,016
減損損失	3,108	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35,573	31,563
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	78,134	34,593
受取利息及び受取配当金	△17,600	△17,225
支払利息	114,631	105,288
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	—	△14,739
有形及び無形固定資産除却損	5,611	23,460
売上債権の増減額 (△は増加)	△47,569	△59,958
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△119,083	219,715
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,103,277	744,946
その他	206,025	219,293
小計	2,325,028	2,471,972
利息及び配当金の受取額	4,409	4,618
利息の支払額	△114,053	△103,448
法人税等の支払額	△32,924	△35,138
法人税等の還付額	—	7,381
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,182,460	2,345,384
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△377,242	△313,873
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	16,813
貸付けによる支出	△200	—
貸付金の回収による収入	11,397	11,173
その他	97,923	73,011
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268,121	△212,875
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△800,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	700,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,037,148	△950,057
リース債務の返済による支出	△136,939	△135,302
割賦債務の返済による支出	△18,756	△17,599
自己株式の取得による支出	△451	△466
配当金の支払額	△40,279	△25,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,333,575	△928,815
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	580,764	1,203,693
現金及び現金同等物の期首残高	654,242	751,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,235,006	1,955,581



## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 商品別売上高

(単位：千円)

部門別	期別	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	(参考)前期 (平成26年2月期)
		金額	金額	金額
売上高	家庭雑貨・家庭電器	6,560,582	6,577,831	13,488,938
	園芸農業・資材工具	10,360,283	10,704,260	18,327,463
	趣味・嗜好	3,477,537	3,504,356	7,433,698
	その他	5,835	5,709	11,419
	ホームセンター事業	20,404,239	20,792,159	39,261,518
	関連事業	2,014,012	1,819,437	3,913,955
	売上高合計	22,418,251	22,611,596	43,175,474
営業収入	ホームセンター事業	845,065	832,113	1,659,921
	関連事業	7,350	6,007	12,889
	営業収入合計	852,416	838,121	1,672,810
営業収益(売上高及び営業収入合計)		23,270,668	23,449,717	44,848,285

(注) 1 ホームセンター事業の各部門の内容は次のとおりであります。

家庭雑貨・家庭電器	台所用品、家庭用品、日用消耗品、家電製品、寝装・インテリア等
園芸農業・資材工具	家庭園芸用品、農業用品、工具・建築金物、塗料・作業用品等
趣味・嗜好	ペット用品、オフィス・店舗用品等
その他	消耗品等

2 関連事業の内容は次のとおりであります。

カー・レジャー用品、書籍・CD・DVD、ドラッグ等

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。